



広報

とね

茨城県北相馬郡利根町役場  
昭和46年12月20日発行 No. 92



# 児童手当制度

## 来年一月から実施

つづって保存いたしましたよう

児童手当制度は、わが国社会保障制度のなかで、まだ実現していない唯一の制度として、また児童福祉の増進をはかるうえの重要な制度としてその早期実現がかねてから懸案となっておりましたが、さきの国会において児童手当法が成立し、いよいよ明年一月から実施されることになりました。

児童手当を支給することによって、児童の育成の場である家庭における生活の安定をはかるとともに、次代の社会をになう児童の健全な育成と資質の向上をはかることを目的としています。

②支給を受けられる人と手当の額  
18才未満の児童を3人以上養育している者に対して、三人目以降の児童で義務教育終了前のものにつき、月額三千元の児童手当が支給されます。ただし、その人が高額所得

①制度の目的  
児童を養育している人に、

得がある場合には、支給されないことになっております。

昭和46年度では、扶養親族等五人の場合で前年の収入が二百万円以上であるときは支給されません。

なお、支給の対象となる三人目以降の児童は、段階的に拡大することとなりますので最初の年(昭和47年1月1日昭和48年3月)は、これを五才未満の児童とし、昭和48年4月から昭和49年3月までは、十才未満の児童に広げ、昭和49年4月から義務教育終了前の児童となります。

③支給を受ける方法  
児童手当の支給を受けようとする人は、役場に申し出て

町長の認定を受けていただきます。

認定されれば、毎年二月、六月、十月の三回に分けて、それぞれ前月までの手当がまとめて町から支払われますが昭和47年一月分と二月分の児童手当は三月に支払われます

なお、公務員については、国、地方公共団体、三公社において直接、認定および支給が行なわれます。

### 成人式にはそろって

#### 参加いたしましょう

「成人の日」は、「国民の祝日」で、おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます日です。

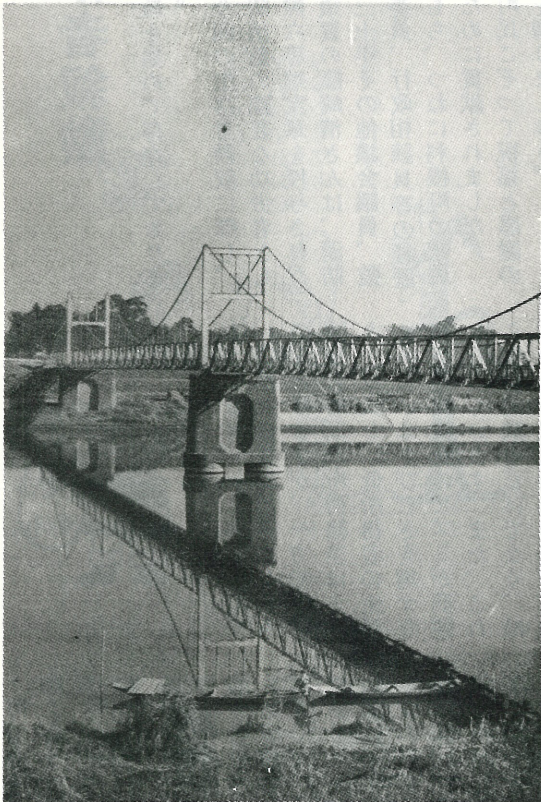
町では例年どおり来たる一月十五日午前十時から、利根中学校体育館で成人式を行いますので、該当者はそろって御参加くださるよう御案内申し上げます。

なお、四十七年度の該当者は男子一〇八人、女子一〇四人合計二二二人です。

#### 町をうるおす消費税、たばこは

#### 町で買いますよう

#### 町で買いますよう



サヨナラ旧栄橋

美しい姿で知られた旧栄橋もいよいよ解体されることになり、その工事が12月1日かたから始められました。そこで記念撮影からのが上の写真です。12月1日千葉県側から

めでたいニュース

46年秋の生存者叙勲

◇勲六等瑞宝章

篠崎 清さん(七四才)

(大字横須賀七四番地)

わが国の勲章制度は、明治八年制定されて以来ながい歴史と伝統をもち、日本国民はもとより諸外国人もこの勲章には非常な親しみをもっております。

また諸外国の例をみましても、栄典制度は、歴史と伝統の累積のうえに国民の誇りと

選管委員長ら表彰さる

本年は、昭和二十一年に選挙管理委員会制度が制定されてから二十五周年にあたりますが、県の選挙管理委員会では、これを記念して、去る十二月十日県立県民文化センターで記念式典を開催いたしました。

この日は、永年選挙管理委員会の委員及び職員として勤務されたかたがためたく表彰されましたが、利根町では後記の三人のかたが、責任の重い選挙事務の管理執行を適正に行ない、かつ明るく正しい選挙の実現に努力し、他の模範となる者であるとして

尊敬を集めて存在しております。

今回の生存者勲叙に際し、消防活動の顕著な功労者として勲六等瑞宝章を授与された横須賀の篠崎清さんは、消防歴三十年その他議会議員、監査委員、行政相談員等の経歴をもち、つねに利根町の発展のために貢献されました。町民こそつて祝福と感謝の心を贈りましょう。

表彰されました。

今後ともさらにいつそうのご活躍をお願い申し上げます。

- 利根町選挙管理委員会
- 委員長 角田隆次郎
- 委員 石塚 源藏
- 書記長 伊藤 益二

歳末たすけあい

運動にご協力を

「歳末たすけあい運動」は恵まれない人びとに對して、暖かいお正月を迎えてもらうと、歳末に金品を困窮者に贈る運動で全国各地で展開さ

れています。

経済の成長はめざましいものがありますが、一方では、国民各層間の所得格差はますます拡大し、低所得者の生活はいよいよよきびしさを増すなど、経済成長のヒズミが問題となつています。また、これら生活困窮者だけでなく、冷害のため収穫皆無の農家、地震や風水害など不慮の災害で家や田畑をなくした人など、気の毒な人たちが大ぜいいます。

またこの「歳末たすけあい運動」と並行して「赤い羽根共同募金運動」が十月一日から十二月三十一日まで行なわれさらにNHK主催による「NHK歳末たすけあい運動」が十二月一日から二十五日まで展開されますが、これらの運動をとおしてひろく国民にたすけあいの心をよびおこし、みんなそろつて暖かいお正月を迎えられるよう、おもいやりとたすけあいの気持ちをもつて協力し、お互いのしあわせを高めたいものです。



町でも今月いっぱいこの運動を行なっておりますので、皆さまの暖かいご協力をお願い申し上げます。

地震と災害

わが国は、世界の地震の一割近くが、発生する地殻の上にあります。このため、有感地震は、年間約一千回、また多少の被害を起こすような地震は16回、そして大きな被害を伴う地震は、一年に一回程度の割合で起こっています。まさに地震国日本です。

地震は、過去に起こった場所に繰り返して発生する習性があります。最近、南関東地域に69年周期で大地震が起こるといふ説が問題になってい

ます。この説の是非はともあれ大地震の再来は、なにも南関東地域に限つてはいません。過去に起こった被害地震の分布をみると、日本国中いたるところ被害地震が起こる可能性は十分あります。地震予知研究は徐々に進んではい

ますが、「いつ」「どこで」「どのくらい規模」の地震が起こるかということについて、明確に答えることができないのが現状です。とすると備えあれば憂いなしというこ

とわざのとおり、いつ地震が起こつてもよいように、常日ごろ防災対策に万全を期する以外に方法はありません。さて、記録的な大地震は、過去において数多くありますが、近年では、関東大震災ほど人的、物的に被害を起こしたものはありません。当時の状況をふりかえつてみま

大正12年9月1日、11時58分相模湾を震源とする地震が発生しました。この地震は、震源地付近で、震度VIIと推定され、震度IVの範囲が70〜80キロ、さらに震度Vが最大2百キロに達し、規模は、M・79の大地震となりました。

被害の総計は、死者9万9千3百31人、負傷者10万3千7百33人、行方不明4万3千4百76人、家屋全壊12万8千2百66戸、半壊12万6千2百33戸、焼失44万7千1百28戸、流失8百68戸の史上まれにみる大惨事となりました。

被害からわかるように、地震後火災がいたるところに発生し、火災による被害は地震だけによる被害の数倍ないし十数倍に達しました。関東大地震が大震災といわれるゆえんです。



# これから結婚されるかた

## 妊娠された人たちへ...

①血液検査を受けましょう  
 幸福な結婚生活を送るために、結婚するかたは、進んで健康診断を受けましょう。生まれてくるかわいい赤ちゃんのために。

結婚しようとする人、妊娠している人は、保健所へ行けば無料で検査が受けられます。

◎秘密は絶対に守られます。

②梅毒の感染

主として性の交わりによつてうつる病気ですが、その他キッス、酒杯、口紅、輸血等によつてうつることもありま

す。  
 もし、おかあさんが梅毒に感染していたとすると、おなかの中の赤ちゃんにうつり、いわゆる先天性梅毒児が生まれるのです。こんなことになったとしたらおかあさんの責任は重大です。

③黒い血!!

性病とくに梅毒で感染してから発病までの期間が短い早期顕症梅毒が急増しています。さらに心配なことは24才以下の若年層に多くなつてきたことです。また、以前は街し

よう婦などが多かつたのですが、最近では一般の人々にもまんえんしてきていることが問題です。

④梅毒は亡国病

性病は、亡国病ともいわれ個人ばかりでなく、社会の損失はもちろん脳、心臓をおかせば廃人になることもあるた

いへんおそろしい病気です。

⑤性病の正しい知識を!!

(ア)梅毒の感染予防  
 性病、梅毒は性交などの直接の接触によつて伝染する疾病ですから「君子危うきに近よらず」でいかがわ

しい場所での性交は厳につしむことです。

(イ)しろうと療法は禁物

万一不幸にして病気にかつたら、梅毒はとくに早期治療がたいせつですからはずかしがらず、専門医に診察してもらい、徹底的に治療し、しろうと療法は病

気をこじらせるだけでなく家族にも感染させたいへん危険ですから注意がたいせつです。

(ウ)性病の治療

性病の検査治療については、保健所でいろいろ相談にのつてくれますので、あすといわずに今すぐ訪れましょう。

(ニ)治療費の減免

治療費について経済的に困るかたは、全額または一部公費負担の制度もありますので、保健所でご相談ください。

幸福な生活は健康診断から!!

### 共同募金完了のお礼

「赤い羽根共同募金運動」は、社会人としての自覚に基づいて、社会全体が有機的に共同して行なう募金活動により、明るい住みよい町づくりと不幸な人たちのために役立つことをその目的とするものです。

また、赤い羽根を応募者に渡すようになったのは、昭和二十三年の第二回募金運動からですが、これはアメリカの共同募金で使っていたのをまねたものです。ヨーロッパやアメリカでは、昔から正義や勇気の象徴として、この赤い羽根を頭につけることを名挙としており、とくにアメリカインデイ

アの若者は、生きているワシから羽根を抜いて、手柄をたてたときは、それを赤く染めて頭に飾り、民族のためにつくした誇りを現わしていました。おなじみの三銃土やロビンフッドがその帽子に赤い羽根をつけて勇気を正義の象徴にしていたことも名高い話

です。  
 町では例年どおり、十月一日からこの運動を展開してまいりましたが、別表のとおり好成績をおさめましたのでご報告申し上げます。  
 ご協力ありがとうございます。

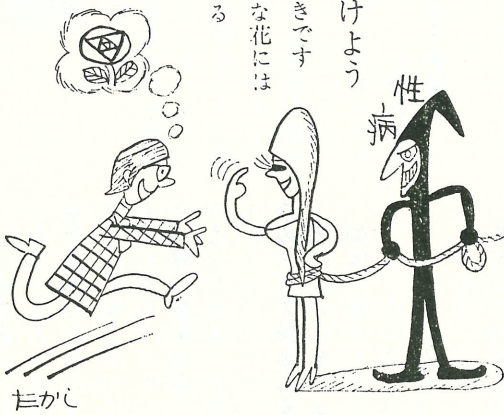


気をつけよう

ヒモつきです

きれいな花には

毒がある



亡かし

(別表) 昭和46年度共同募金実績

地区名	目標額	達成額	達成率
文	58,570 <sup>円</sup>	60,995 <sup>円</sup>	104.13%
布川	91,080	103,600	113.75%
文間	66,300	67,915	102.44%
東文間	71,050	88,800	124.89%
東洋単板株式会社		2,000	
街頭募金		1,411	
合計	287,000	324,721	113.14%

# 商工会だより

## ●講習会開催等のお知らせ

- 店舗診断(経営)
  - 一月十八日 文間地区
  - 二月十五日 東文間地区
- 決算・確定申告指導 (税務)

二月二十五日

## ●決算・申告個別指導

三月五日

## ●確定申告個別指導

時間 午前十時～午後三時

場所 利根町公会堂

指導者 税理士岩田信吾先生

記帳指導員 事務局

## ●オートスライド

二月初旬

場所 布川中宿集会所

指導 常陽銀行布川支店

内容 今後の商店の経営、

ありかた、方向等について

のスライド及びホームスラ

イド

## ●年末調整について

青色申告専従者の年末調整を忘れずにいたしましょう。

給与額が一定額をこえる場合は、他の使用人に対する給与と同様源泉税を徴収し納付

します。

納期限は一月十日までです

源泉税がなくても源泉徴収簿を整理して年末調整をして

ください。

●源泉徴収簿とは

給与の支払者が、各受給者ごとに作成して、給与の支給額や源泉徴収をした所得税額

などを明らかにしておくものです。

この源泉徴収簿は、年末調整の基礎資料になります。

また給与の受給者に交付する源泉徴収票の作成資料にも

なります。

●扶養控除申請書

この申告書は、給与の支払いを受ける人つまり受給者が毎年最初に給与の支払いを受ける日の前日までに給与の支払者に提出するもので、これは控除対象配偶者や扶養親族がない受給者でも提出することになっています。

●みんなで掛金の安い火災共済にはいりましょう。

朝晩の寒さがきびしくなりました。火の恋しい季節でもあり、そして火災の多発期でもあります。

あなたの財産を守ってくれる掛金の安い配当がつく茨城県火災共済に加入しましょう

住宅一〇〇万円

掛金二二五〇円

店舗一〇〇万円

掛金三五〇〇円

(利根町商工会事務局)

# 広報文芸

短歌：羽中 高橋 良助

葉の落ちし柿の赤さに入れ変わる棋の青葉に烏瓜成る

休耕に荒れ果てし田を見るにつけ次の耕期に心いたみぬ

朝な夕な通う車の窓の外師走の風は冷たくなりぬ

布川の太田久子さん

若草福祉会へ現金を寄付

利根町大字布川の太田久子さんは、若草福祉会へ現金五千九百六十八円を寄付。

太田さんは、自ら身体障害とたたかひながら、同じ境遇に悩む人たちの未来に光となるあたたかい心の持ち主です

あかがき

あかあかと燃えるストーブ

やほかほかとあたたかいコトツを囲んで、お互いにたのしいお正月を迎える準備をすすめましょう。

本を読んだりテレビを見たり、まだ出してない年賀状を書いたり、主婦も

気になっていたごまごました仕事の残りを、ひとりぼっち

でヤキモキしながらやつていたことも、家族みんなとつき

合っていると思えば、いつか

心もなごんできます。

お子さんとご主人の正月用の晴着のしたくが整ったら、忘れずにご自分のものも整えておきましょう。

お正月、ちよつと出かけるにも和服にしようか洋服にしようかと、そのときになってまごまごしないように、両方とも、いつでも着て出て行かれるようしておくことがたいせつです。

「あたしは正月でも台所から出られないんだから」と

カッポを着を離さないある奥さんの話をききましたが、せめて松の内だけでも、はれぱれとした服装でいてあげてください。

お子さんのお友だちがきて「キミのママきれいだね」といわれれば、子どもさんでも自分のおかあさんをほめられればうれいものです

ましてご主人なら見直すことうけあいです。



町勢 (昭和46.12.1現在)	世帯数	1,781	人口	8,502	男	4,135	女	4,367
発行所	利根町役場	小島栄一郎	編集	総務課	電話(利根)	(029768) 2211, 2212	印刷	倉沢印刷株式会社